

案内人のオススメ

色づいた天然林



特集

智頭歩き

Vol.2 紅葉

— 芦津溪谷・どうだんつつじ —

今回の案内人①



髙尾 等さん。「智頭町森のガ
イド（森林セラピー®）の台
の台長。多くのお客さんを案内
されています。」



見晴らしがよい場所として紹介していただいた場所（ダムへ向かう途中の林道にて）。「色づいた広葉樹と常緑の杉のコントラストもこの時期の山の魅力の一つ」（髙尾さん談）

取材途中、甘く、独特な匂いが。「桂の枯葉の匂いですね。この時期だけは、桂の葉っぱからはこんな匂いがするんです。」視覚だけではなく、嗅覚でも感じられる魅力。是非体験してみたいかがでしょうか。



桂の枯葉

「まもなく冬になり、立ち入り
りが難しくなる山ですが、芽
吹きの季節である春もオスス
メの季節。「萌葱色で秋とはま
た違った色。葉もまだ小さく
て木漏れ日が差し込む森を楽
しめます。」
今から待ち遠しい、春の魅
力もあわせて紹介いただきま
した。」

「オススメポイントとして案内されたのは、三滝ダムを渡った先。ブナやコナラ、ミズナラなどの天然林。紅葉って言われると真っ赤な葉っぱのイメージが強いけれど、ここは色が柔らかで。ブナの木肌もすこいきれいなんですよ」と語られました。

第2回の「智頭歩き」では、智頭の山とどうだんつつじの紅葉を取り上げます。山の紅葉について案内してくださったのは、髙尾等さんです。
小さい頃は薪集めなど家の手伝いのために山に入っていた髙尾さん。元々持っていた山への興味や木の宿場発足に関わったこともあり、9年前からセラピーガイドを始められたそうです。

